

けやきだより

社会福祉法人みらい



高台にある平和中学校からの帰り道



今月号の写真

『毎年確認、備えあれば憂いなし!?!』

9月の祝日開所日のことです。災害があった際の避難経路の確認訓練を行いました。先日、南海トラフ巨大地震の注意情報が発令されて、関心が高まったこともあり、今年は特に意識して確認しました。

今年は年明け早々の能登半島地震に始まり、まだまだ多くの方々が元の生活を取り戻せずにいるニュースを見かけます。その中で同じような障がい福祉サービスを提供している法人のニュースが目にとまります。大災害の場合、利用者や利用者家族だけでなく職員もすべて被災者になってしまいます。時間とともにお金を掛ければ直したり整えたりできるものはありますが、被災した職員で戻って来れない者が多数いる場合、サービスの提供自体が困難になってしまうとのことでした。考えさせられる内容です。法人として、準備できることは続けていきますが、大災害に対する準備の難しさを痛感する今日この頃です。

けやき可児祭りを開催しました。

10月19日（土）けやき可児祭りが無事に終了しました。けやき可児祭りは利用者の皆さんの頑張りや普段の活動などを知ってもらうことを目的に実施をしています。今年も多くの方々にお越しいただき、心温まる日となりました。



お祭りの準備は、利用者の皆さんと職員が一丸となり行いました。数か月前から、どのような模擬店や催しをしたらお客さんに喜んでもらえるかなど話し合ってきました。人気の射的やプラバンに加えて、今年はクイズラリーを新たに実施しました。クイズの内容はけやき可児のことや可児市のことなどから出題しました。問題も利用者の皆さんと一緒に決めていきました。お祭り当日はお客さんに施設内に入ってもらうので、少しでも楽しんでもらえるように、飾り付けの準備なども行いました。



また、調理班でドーナツの販売も行いました。けやきカフェの新しい目玉商品を作りたいという思いから、生ドーナツに近い形のものが作れないかということで、数か月前から試作などを繰り返してきました。職員、利用者で試食を重ねて、「もう少し甘い方がいい」「生地が硬い気がする」など意見を参考に、お客さんに届けられるようにしました。



お祭りの1週間前から当日の天候が雨予報となり、急遽、雨天時の対応を再検討する事態となりました。保護者会の方々からは、「晴れ女やで大丈夫よ」と心強い言葉もあり、当日の天気予報は曇りのち雨ということになりました。そんな中、当日の午前中は雨が降らないことを願いつつ、通常通りの準備で行うことになりました。



迎えたけやき可児祭り当日は、雲に覆われてはいたものの、雨は降っておらず、なんとか曇りのままで開催することができる運びとなりました。



可児市長あいさつ

模擬店の屋台から焼きそばの香ばしい匂いが立ちだし、お客さんも開始時間前に姿が見え始め、理事長、可児市長の挨拶とともにけやき可児祭りが開催されました。保護者会の模擬店にも行列ができており、射的やプラバンでは小さいお子さんが何度も参加するなど、楽しそうな様子が見られました。



クイズラリーも多くの方に参加していただき、参加賞とともに、クイズを楽しまれていました。利用者の皆さんも各ブースで割り振られた仕事に取り組み、お客さんの呼び込みや、準備、片付けなど一生懸命取り組む姿が見られました。近隣の方々も来ていただき、「頑張っているね」など温かい言葉を

掛けていただきました。カフェの方では120個用意していたドーナツをすべて完売することができ、お客さんからも「美味しいね!」と好評でした。あいにく12時頃から雨に降られ、予定していた終了時刻を早めることもありましたが、抽選会まで終えることができ、お客さんにも楽しんでいただけたけやき可児祭りだったのではと思います。



最後になりましたが、準備や後片付けなど参加していただいた関係者の皆様、誠にありがとうございました。準備等で不手際などもあったと思いますが、何とか無事に開催することができました。地域の方にも楽しんでいただき、より地域の方々にも知っていただけたよい機会になったのではと思います。

けやき可児職員 あんどう





事業所紹介 相談支援センターリンク

相談支援センターリンクは、障がいのある方やそのご家族からの様々な不安や悩みなどの相談に相談支援専門員が対応し、障害福祉サービスをはじめ、必要な情報の提供や助言等を行う事業所です。地域で安心して利用して頂くために、必要なサービスが利用できるようにお手伝いしています。

相談支援事業所の仕事は間接支援の仕事です。直接支援の事業所のように常に対面で接する機会は少ないですが、障がいのある方やそのご家族が思い描いている未来に向けて、伴走者となれるよう、関わっています。直接関わる機会が少ないため、直接関わることのできる面談の時間はゆっくり丁寧に話を聴くようにしています。その中で、障がいのある方やご家族の思いを引き出し、意思決定につながるように支援をしたり、意向に合わせた情報を提供したりと1人1人に合わせた生活を考えるようにしています。



相談のケースは多岐に渡ります。相談支援専門員1人では対応が難しいケースも多くあります。相談支援専門員同士で情報共有を行いながら、

障がいのある方やそのご家族にとって最適な選択肢を提示できるように情報収集しておくことも大切にしています。



また、事業所との連携も大切にしています。障がいのある方やそのご家族の意向を事業所に伝え、より良いサービス提供につなげて頂けるように情報共有や相談をしながら進めています。事業所の職員と話をする中で、事業所の職員が支援に悩んでいるかにも目を配っています。事業所の職員が支援に悩んでいる時は、他事業所での取り組み例を紹介する等、障がいのある方やそのご家族を支える事業所の職員にも寄り添っています。

何か悩んだ時、困った時に障がいのある方やそのご家族の拠り所になる事業所として機能していけるように職員一同、努めていきたいと思っています。

リンク職員 わたなべ





利用者紹介

みらいの輝人

～キラビト～

第3けやき

副島 彩加さん



担当職員コメント

仕事はいつも責任感を持って取り組んでくれています。自分のペースで取り組んでくれています。活動も好きで、食べたいものがたくさんあり、リクエストもたくさんしてくれています。最近では、外出も楽しみにしているようで、ご家族が事前に準備されている財布を職員が預かっていたことをご本人が知らず、「財布が無い！」と教えてくれたこともありました。以前縫製班に所属していたことがあるため、今でもミシンをしたい思いがあり、縫製クラブも楽しんで取り組んでくれています。

Q. 第3けやきで好きなお仕事を教えてください。

A. 弁当回収が好きです。部品も好きです。

Q. 好きなことはありますか？

A. バランスボールが好き。お絵描き好き。紙好きです。大きい紙が一番いい。

Q. 行きたい場所や楽しみにしていることはありますか？

A. 太平公園に行きたいです。けやき祭りで食べ物を食べるのが楽しみです。ポテトサラダやとんかつ、てんぷらが食べたいです。お出かけも行きたい。買い物も好き。

Q. 月曜日には、第4けやきの人と一緒に縫製クラブをやっていますね。何を作っていますか？

A. ミシンが好きです。ガーデニングエプロンのひもがいい。頑張って作ってます。

第3けやき職員 あだち





～次代を担う職員との対談～



あんどう（平成21年入職）

Q この仕事を始めるきっかけは何でしたか？

あんどう：父親が福祉の仕事をしていたので、小さいころから障がいを持った方との関わりがありました。将来は人と関わる仕事がいいという思いもあり、福祉系の大学に進み、法人みらいで働くことになりました。

わたなべ：小さいころから必要とされる仕事につきたいと思っていました。学生時代は色々な福祉分野でボランティアなどしていましたが、成長をしていく事に関われる障がい福祉が魅力的だったため、この道に進みたいと思いました。

Q 仕事をするうえで大切にしていることは何ですか？

あんどう：利用者さんと対等な関係でいる事を大切にしています。この仕事に就いた最初の事業所が生活介護の事業所だったこともあり、利用者さん達からそのことを学ばせていただいたことが大きかったです。今はその学んだことを利用者さんたちに還元していくことが大切かと思っています。

わたなべ：人として支援者としての私に出会えてよかったなと思えるよ

うに、支援している中で私でないためにはならないように気を付けていることですね。

Q 仕事をしてきて苦勞したことは何でしょうか？

あんどう：様々な障がいの方と一緒に活動などに取り組んできました。皆さんそれぞれの個性やこだわりがあり、個別の活動が好きな方が多い中で、どのように集団活動に参加してもらうか、逆に集団の中でどのように個別の活動を提供するかなど、そのバランスを取るのは難しかったです。その中で、その方にあった活動ペースが掴めると、利用者さんの活動の幅が広がったりと、難しさもありつつ、やりがいもありました。

わたなべ：けやきカレッジで就職者の対応を行う際に、就職先の企業の方から利用者の事だけ考えるのではなく、企業側の事も考えたうえで支援するように言われました。その中で利用者や企業の方に対して押したり、引いたりする支援を考えるようにしていったことは苦勞しました。社会の中では障がいを持っているから何でも特別扱いではない事を学びました。



わたなべ（平成27年入職）



福祉マメ知識

「成年後見制度」に興味はあるけど、いくら位かかるの？と思っている方は多いのではないのでしょうか？

まず、成年後見制度を利用するためには家庭裁判所に書類を出して伝えます。これを「申し立て」と言いますが、その際に申立て手数料800円と登記手数料2600円の収入印紙代が掛かります。また、その他連絡用の郵便代（数千円程度）や鑑定料（10万円前後ですが裁判官が必要ないと判断した場合は鑑定は行いません）が掛かります。

そして、実際に後見人などが決まり制度の利用が始まってから、後見人などにお支払いする報酬は裁判所が決めるのですが、ご本人の財産額に応じて月額2万円～6万円程度となっています。



けやきのクッキーの紹介

けやきではクッキーやパウンドケーキなどお菓子の製造販売を行っております。これらの商品は多治見市のふるさと納税の返礼品にも登録しています。最近、好レビューが付き、リピートも含めてたくさんの注文をいただいています。また、この年末までには、第2けやきで製作している木工品も返礼品の登録をする予定です。なお、多治見市にお住まいの方は、寄付はできますが返礼品を受け取ることはできませんのでご注意ください。県外、もしくは県内の他市町村にお住まいの方は、ぜひ一度ご覧になってみて下さい。



編集後記

今年はとにかく残暑が厳しい年ですね。ようやく秋の気配が出てきました。皆様におかれましては、体調など崩していないことを願います。さて、法人としては、けやき可児祭りを開催し、この後けやき祭りを開催予定で、慌ただしい秋です。そうこうしているうちに今年も終了です。1年があっという間と感じる今日この頃です。その中でも毎年毎年振り返ってみると、いろいろな利用者の方々の成長を感じます。また、来年度の新規利用に向けて行われている支援学校の現場実習で来所する学生さんたちのなかには、私が入職後に担当していたUライフの利用児が多数いらっしゃいますので、こちらも感慨深いです。

課長 かとう

社会福祉法人みらい けやきだより第46号

発行日 2024年10月
発行者 社会福祉法人みらい事務局
〒507-0827岐阜県多治見市平和町6-364
TEL 0572(22)1011



法人ホームページはこちらから